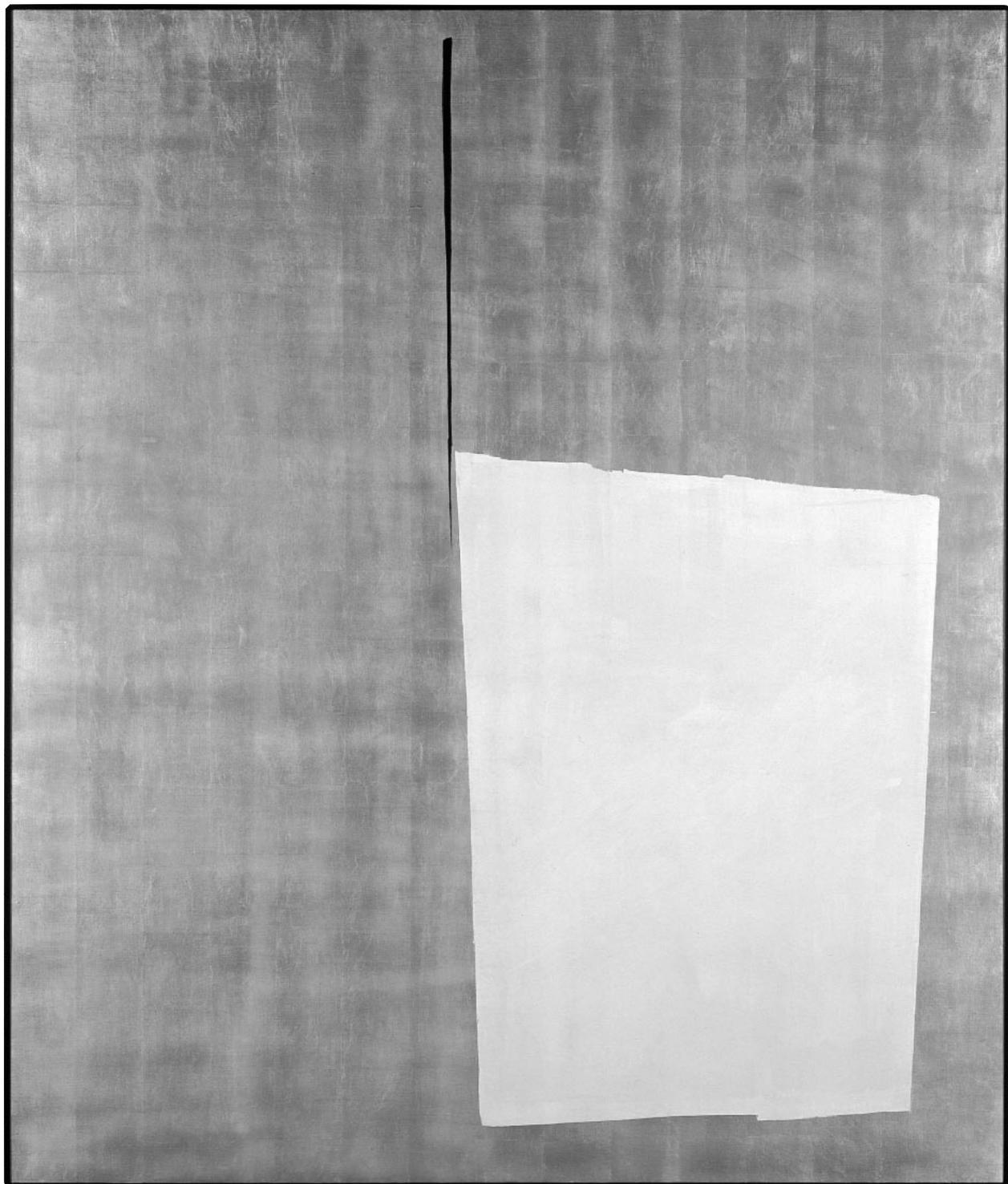
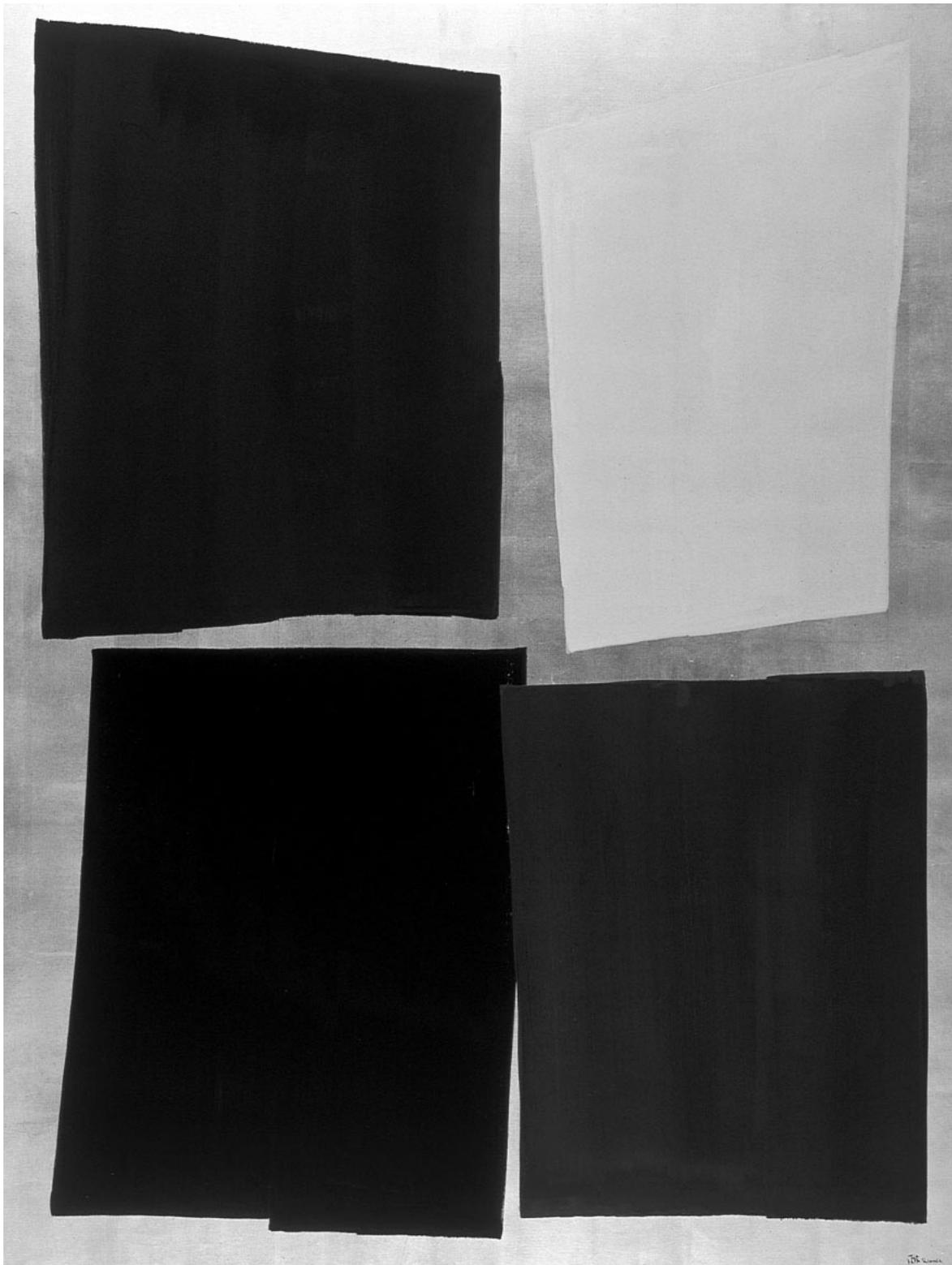




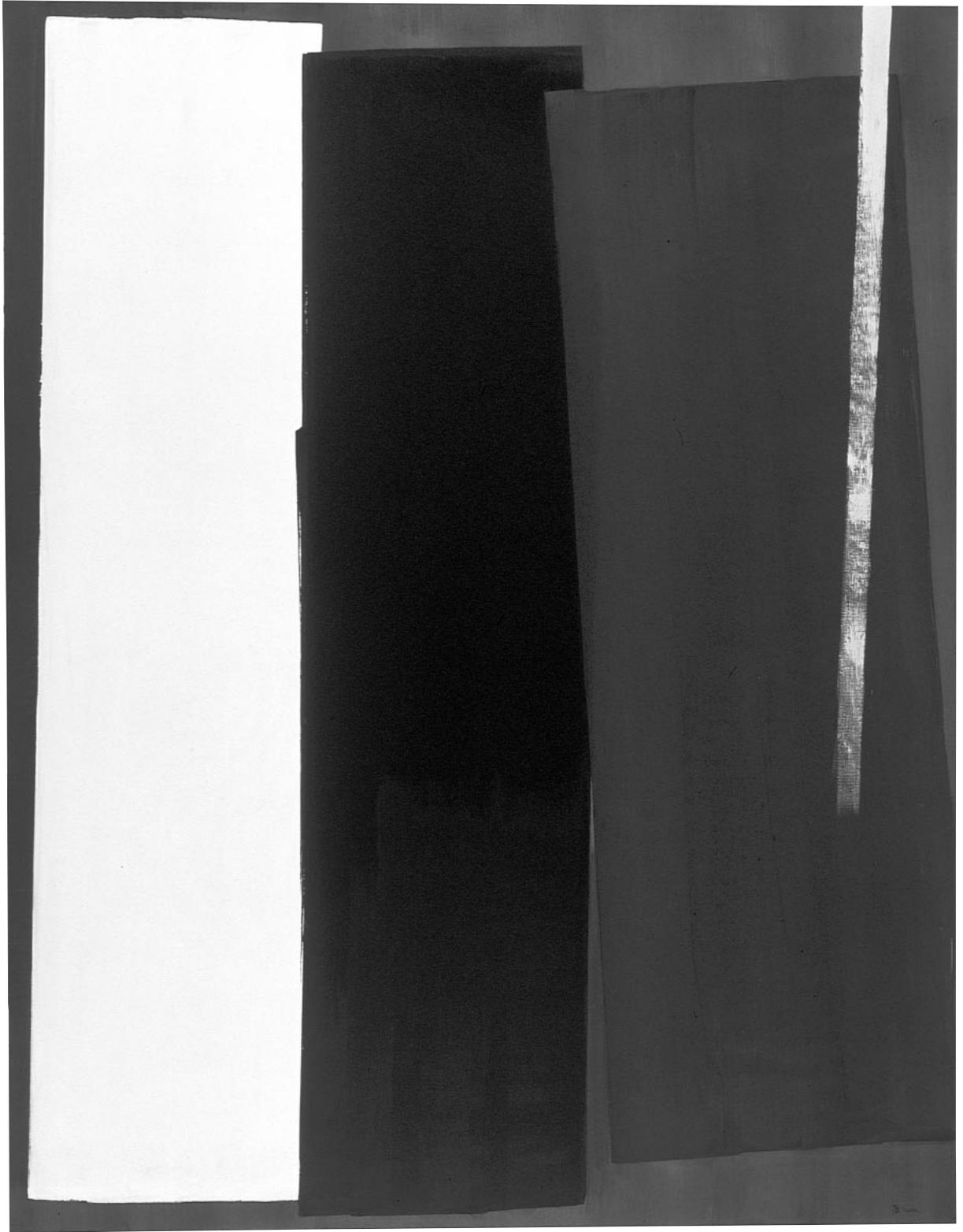
篠田桃紅



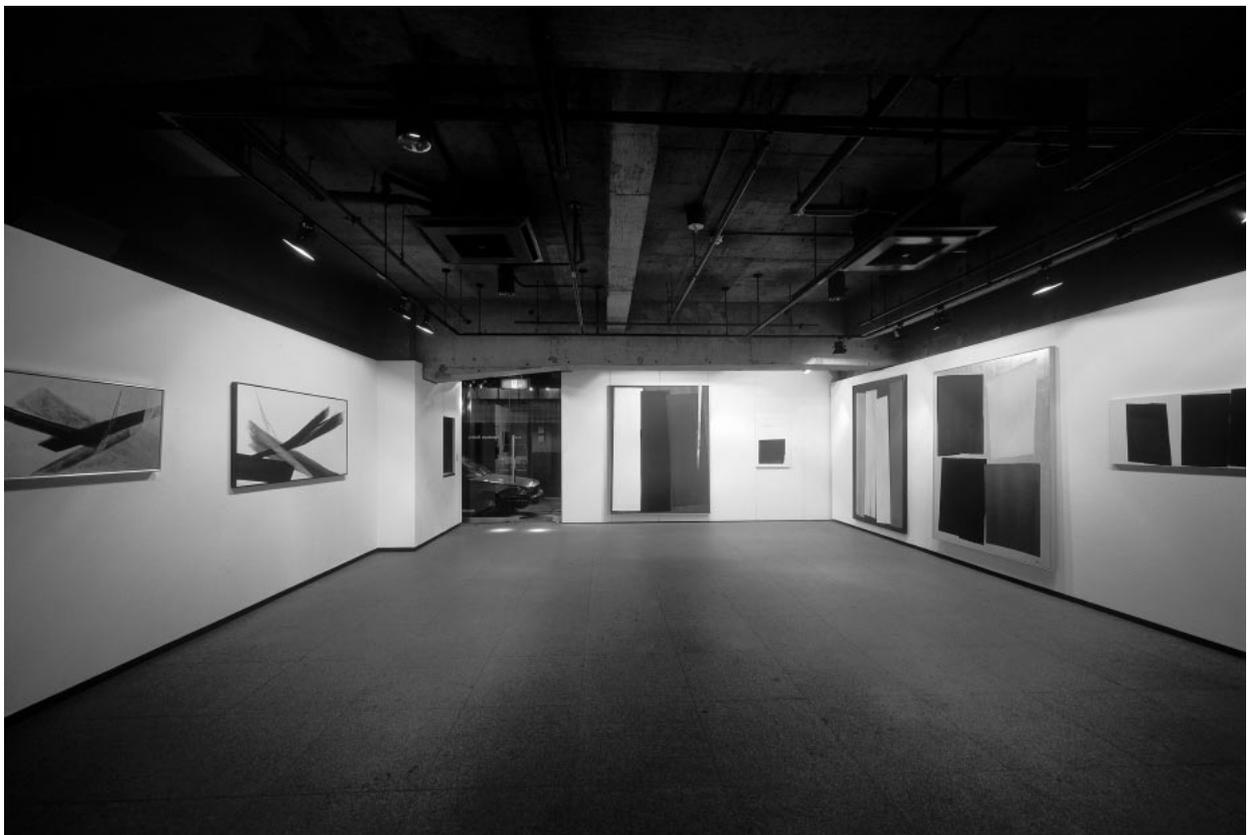
触 / EMPTINESS 1997 210 x 177 cm 麻布、銀箔、銀泥、胡粉



在 / EXISTENCE 1994 195 x 120 cm 麻布、銀箔、墨、銀泥、胡粉



洞察 / INSIGHT 1994 220 x 170 cm 墨、銀泥、麻布



篠田桃紅略歴

- 1913 3月28日、旧満州国大連に生まれる
- 1919 この頃、書き初めて初めて筆と墨に触れる。
- 1940 初めての個展「書」(鳩居堂、東京)
- 1945 既成の書の形にとらわれない墨による新たなかたちを心に思い描く。
- 1953 毎日書道展の審査員を務める(2回)
- 1954 「日本現代書道展」(ニューヨーク近代美術館)
サンパウロ市400年祭の日本政府館[丹下健三設計]の為に壁書<花の歌>[三好達治の詩「石の上」の一節]を制作
- 1955 「日米抽象美術展」(国立近代美術館、東京)
「現代日本の書・墨の芸術 ヨーロッパ巡回展の国内展示」(国立近代美術館、東京)
ワシントン州国際見本市日本モデルルーム[剣持勇設計]の為に壁書<炎・氷>を制作
ヘルシンボール生活文化展(スウェーデン)日本館[剣持勇設計]の為に壁書[詩]を制作
- 1956 個展(養清堂画廊、個展)
渡米、ニューヨークに滞在
個展(スエゾフ・ギャラリー、ボストン)
- 1957 個展(アート・インスティテュート・オブ・シカゴ)
個展(パーサ・ジェイファース・ギャラリー、ニューヨーク)
個展(タフト美術館、シンシナティ)
個展(ギャラリー・ラ・ユース、パリ)
- 1958 個展(ジェファーソン・ブレイス・ギャラリー、ワシントン)
帰国
- 1959 個展(バレ・デ・ボザール、ブリュッセル)
「白隠、志功、桃紅・南谷4人展」(クレラー・ミュラー美術館、オテルロー)
「現代日本絵画展」(中南米巡回)
4月から延べ2年3ヶ月にわたって朝日新聞日曜版の為に「旅」の字を書く。
- 1960 フィラデルフィアから来日した刷師アーサー・フローリーの勤めで、このころよりリトグラフを制作し始める
- 1961 「ピッツバーグ国際現代絵画彫刻展」で特選を受賞。(カーネギー・インスティテュート)
「現代日本絵画展」(アカデミー・デル・クンスト、ベルリン)
第6回サンパウロ・ビエンナーレ招待出品
- 1962 「近代日本の造形 絵画と彫刻」(東京国立近代美術館)
- 1964 国立屋内競技場貴賓室の為に壁画を制作(東京)
- 1965 個展のためニューヨークに半年滞在。
個展(ベティ・パーソンズ・ギャラリー、ニューヨーク)
国立京都国際会館[大谷幸夫設計]2階ロビーの為にレリーフ<展開>と壁画<出遇>を制作
- 1966 個展(レツィルクザムト・フォン・ベルリン)
第1回ジャパン・アート・フェスティバル(ニューヨーク、シカゴ美術館)
カナダ・モントリオール万国博覧会日本館[芦原義信設計]中央展示室の為に壁画<みなも>を制作
- 1967 「ROSC67(第1回展)世界50人展」(ロイヤル・ダブリン・ソサエティ、ダブリン)
- 1968 個展(ベティ・パーソンズ・ギャラリー、ニューヨーク)
- 1971 個展のためしばらくニューヨークに滞在
個展(ベティ・パーソンズ・ギャラリー、ニューヨーク)
- 1972 個展(日本橋高島屋、東京)
- 1973 「戦後美術の展開—抽象表現の多様化」展(東京国立近代美術館)
- 1974 増上寺[日新設計(斎藤智正)設計]大本堂、ロビーの為に壁画を、道場の為に襖絵を制作(東京)
- 1977 個展(ベティ・パーソンズ・ギャラリー、ニューヨーク)
ワシントン駐米大使公邸[吉田五十八設計]の為に壁画を制作
- 1979 随筆集「墨いろ」(P H P研究所発行)で27回日本エッセイスト・クラブ賞受賞
「岡田・篠田・津高[20世紀日本抽象絵画三人のバイオニア]展」(フィリップス・コレクション、ワシントン以降巡回)
- 1982 個展(ギャラリー・ところ、東京)
- 1986 個展(ギャラリー・ところ、東京)
- 1989 個展(有楽町アート・フォーラム、東京)
「絵画と文字：かかれた文字/書かれた絵」(北海道立函館美術館)
- 1992 回顧展「篠田桃紅 時のかたち」(岐阜県美術館)
「書と絵画の熟き時代・1945-1969」((財)品川文化振興財団 O美術館、東京)
- 1993 トールマン・コレクションによる回顧展「篠田桃紅—新たな認識」(銀座三越、東京)
個展「書」(日本橋丸善、東京)
御所 御食堂の為に絵画を制作
- 1994 「戦後日本の前衛美術展」(横浜美術館) その後グッゲンハイム美術館(ニューヨーク)で巡回展
- 1995 「戦後文化の軌跡 1945-1995」展(目黒区美術館 他巡回)
- 1966 福岡 R K B 放送センター、ロビーに壁画を制作
- 1996 読売新聞朝刊に作品連載 97年4月まで。
個展(シンガポール国立近代美術館)
- 1997 個展(鎌倉画廊、東京)

表紙： 音 / ECHO 1994 180 x 120 cm 墨、和紙、銀箔
裏表紙： まつり / FETE 1997 210 x 133.5 cm 麻布、墨、朱墨、胡粉

収蔵(抜粋)

公的コレクション

- オルブライト・ノックス美術館(ニューヨーク)
大英博物館(ロンドン)
ブルックリン美術館(ニューヨーク)
シンシナティ美術館(シンシナティ)
フォッグ美術館(ケンブリッジ)
フォルグヴァンク美術館(エッセン)
国立博物館東洋美術館(ベルリン)
岐阜県美術館
富山県立近代美術館
東京国立近代美術館
クレラ・ミュラー美術館(オテルロー)
グッゲンハイム美術館(ニューヨーク)
ハーグ市立美術館
ティコティン日本美術館(ハイファ)
アート・インスティテュート・オブ・シカゴ
チェース・マンハッタン・バンク N.A コレクション(ニューヨーク)
ファースト・ナショナル・シティ・バンク・コレクション(ニューヨーク)
フォード財団コレクション(ニューヨーク)
ロックフェラー財団コレクション(ニューヨーク)

壁画、綴帳、その他

- 駐米総領事館(ニューヨーク)
駐仏日本大使館(フランス)
駐米日本大使公邸(ワシントン)
日本文化館(ローマ)
国立屋内競技場(東京)
山梨県民会館(甲府)
日南文化センター(日南)
明治座(東京)
筑波カントリークラブ(筑波)
帝人リサーチセンター(茨木)
朝日生命本社(東京)
後楽園(東京)
電通本社(東京)
トヨタ自動車(豊田)
タイムライフ社(自家用飛行機)
日航ホテル(東京)
パレスホテル(東京)
ホテル・ニューオータニ(東京)
キャピトル・東急ホテル(東京)
京王プラザホテル(東京)
日本銀行(東京)
日本輸出入銀行(東京)
クレディ・リヨネ銀行(東京)
スイス・ユニオン銀行(東京)
日建設計(東京)
パンカーズ・トラスト銀行(東京)
ケミカル銀行(東京)
安田信託銀行(東京)
マルモ・コンサート・ハウス(スウェーデン)
ホテル・グイットシャ(ソフィア)
増上寺(東京)
アメリカン・クラブ(東京)
日本外国特派員協会(東京)
御所 御食堂(東京)
スイス銀行(東京)
モービル社(東京)

篠田桃紅展カタログ
発行日 1997年6月27日
発行者 中村路子
撮影 内田芳孝
製作 鎌倉画廊

鎌倉画廊

〒104 東京都中央区銀座7-10-8 平方ビル1F
Tel. 03-3574-8307 Fax. 03-3574-8377



鎌倉画廊

7-10-8 Ginza, Chuo-ku, Tokyo, 104 Japan Tel.03-3574-8307 Fax.03-3574-8377

Kamakura Gallery